



## ご利用の前に

「Scan to ケンテム」は、スキャンしたデータを建設システムのクラウドサービス「KSデータバンク」のフォルダーに登録するアプリです。  
「KSデータバンク」へのファイル登録は、本アプリのユーザーがお持ちのクラウドサービスアカウント（KSデータバンク利用ユーザー）を使用します。

### ❶ 重要

- ・ご利用には、株式会社建設システム クラウドサービス「KSデータバンク」の契約が必要です。
- ・「施工体制クラウドにアップロード」を使用する場合は、「施工体制クラウド」の契約が必要です。

## 1 スキャンアプリの設定（PC）

ユーザーサイトにて、管理者のアカウント設定と外部連携サービス設定を行います。

- 1 下記ユーザーサイトにアクセスし、管理者アカウントでログインします。

ユーザーサイト URL

⇒ <https://na.accounts.ricoh.com/portal/login.html>



サービス提供開始のお知らせのメールを受信した「メールアドレス」と「初期パスワード」を入力してください。

- 2 管理者のアカウント設定を行います。

- ① 「管理者モード」を OFF にし、画面右上のアカウント名をクリックして「マイアカウント設定」を選択します。
- ② 「パスワード変更」で、初期パスワードを変更します。
- ③ Top に戻り、「アプリ設定（一般ユーザー）」を選択します。
- ④ 「外部サービス連携」で「kscloud」と連携します。  
※「KSデータバンク」のユーザー情報（メールアドレス、パスワード）の入力が必要です。

## 2 複合機での設定

複合機で初期設定を行います。

- 1 操作パネルの  から、「Scan to ケンテム」を複合機にインストールします。
- 2 複合機とテナントを関連付けます。
  - ① 操作パネルで「Scan to ケンテム」を押します。
  - ② 管理者のメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」を押します。
  - ③ 操作部画面下の「メニュー」（）を押します。
  - ④ 表示されるメニューから、「セキュリティ設定」を選択します。
  - ⑤ 「Cookie の保存」を「保存する」に設定し、「OK」を押します。

## 3 「施工体制クラウド」にアップロードする（複合機・PC）

複合機でスキャンしたデータを「施工体制クラウド（KSデータバンク）」にアップロードします。

- 1 【事前準備】連携用フォルダーを作成します。
  - ① パソコンにて、「施工体制クラウド」に接続し、「KSデータバンク連携」より連携用フォルダーを作成します。  
「施工管理クラウド」の操作方法については、建設システム HP のマニュアルダウンロードページ内「施工体制クラウド 基本操作マニュアル」を参照してください。  
⇒ <https://www.kentem.jp/support/manual/>
- 2 スキャンを実行します。
  - ① 操作パネルで「Scan to ケンテム」を押します。
  - ② 「施工体制クラウドにアップロード」を押します。
  - ③ 登録済みのメールアドレスとパスワードを入力し、ログインします。
  - ④ 施工体制クラウドで選択中の工事のフォルダーが表示されます。  
スキャン結果を登録するフォルダーを選択します。
  - ⑤ 原稿をセットし、スキャンを行います。
- 3 「KSデータバンク」で確認します。
  - ① パソコンにて、「KSデータバンク」を開きます。
  - ② 「工事一覧」から、「施工体制クラウド」で選択中の工事をダブルクリックします。
  - ③ 「施工体制クラウド」配下のフォルダーにスキャンデータがアップロードされたことを確認してください。

### 振り分けせずにアップロードする場合

上記手順 2 ②にて、「振り分けせずにアップロード」を押し、登録済みのメールアドレスとパスワードを入力してログイン後、スキャンを実行してください。  
スキャンしたデータは、「KSデータバンク」の「[ファイル管理] - [共有] - [未振り分け] - [RICOH Smart Integration]」フォルダーにアップロードされます。

### 利用するユーザーを増やす場合

- ① 下記ユーザーサイトにアクセスし、管理者アカウントでログインします。
- ② 「管理者モード」を ON にし、「ユーザー管理」から、Scan to ケンテムを利用するユーザーを登録します。
- ③ 登録したユーザーのメールアドレスに、ユーザー登録完了のメールが届きます。  
メールに記載の内容に従って登録を完了するように依頼してください。  
また、ユーザーサイトの「アプリ設定（一般ユーザー）」⇒「外部連携サービス」で、「KSCloud」と連携するように依頼してください。

「KSデータバンク」のユーザー追加方法については、建設システムHPのマニュアルダウンロードページ内「クラウドサービス管理画面 基本操作マニュアル」を参照してください。

⇒ <https://www.kentem.jp/support/manual/>